

長崎大学大学院
医歯薬総合研究科
熱帯医学専攻修士課程
のご案内

熱帯医学専攻 修士課程

- 熱帯医学専門家養成を目指し、平成18年度設立(国内初)
- 熱帯医学に関する基礎・臨床・疫学・国際保健の総合学習を行う
- 対象:2年以上の臨床経験を持つ医師
(医師免許取得国不問)
- 期間:1年間

学生出身国一覽



Africa: Democratic Republic of Congo, Egypt, Guinea, Kenya, Mozambique,
Sierra Leone, Tanzania

America: Dominican Republic, El Salvador, Mexico

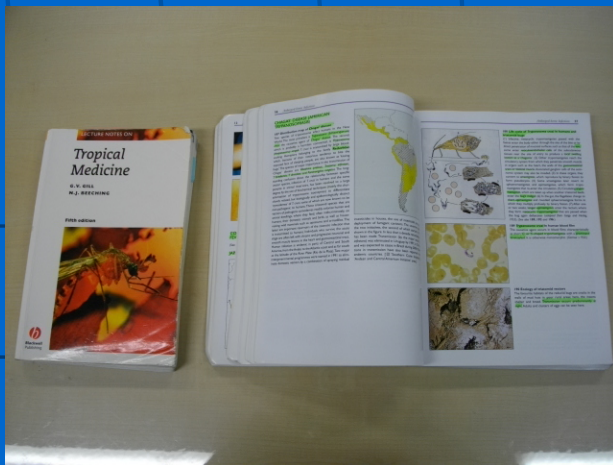
Asia: Japan, Laos, Malaysia, Philippines, Yemen

カリキュラム①: 講義・実習・試験

4月－7月: 講義・実習・試験

- Liverpool大学・London大学出身者監修による、英国式カリキュラムを採用。
- 熱帯医学に関する
 - ・基礎(微生物学・医動物学・検査学)
 - ・臨床(診断学・症例検討)
 - ・国際保健(医療政策学・統計学・公衆衛生学)を学ぶ。
- 講義・実習・試験は全て英語。

講義・実習



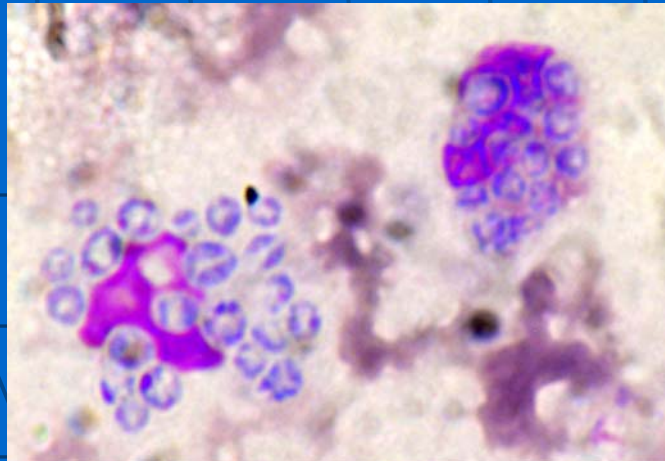
試験：例題



東南アジア旅行後に認められた皮膚所見・及びその病理所見。



診断・治療薬は何か？



試験：例題

- アフリカ東部で雨季の後に高熱・下痢を主訴とする感染症の発生・流行が疑われた。あなたは現地衛生班として感染源・流行方法をどのように把握し、対応を図るのか。

カリキュラム②: 海外実習 (Thailand)



8月: Thailandにて海外実習

- タイ国保健省を含む政府機関・大学・病院を訪問し、熱帯地域の疾患・医療政策・研究を学ぶ。

政府機関:

- Thailand NIH
- Bamranaradura insitute
- Thailand MOPH
- Queen's Sirkit national institute of child health

病院・大学:

- Mahidol university
- Sikhew hospital
- Maharaja nakon rachasima hospital

NGO:

- RAKS Thai foundation

※日本人は更にもう一箇所、海外実習が入ります
(希望分野・希望国へ派遣)



カリキュラム③: 修士論文研究



9月-1月: 修士論文研究
希望する分野へ教室配属となり、
研究を開始。

Literature reviewを含む、英文修
士論文作成を行う。



2月: 論文提出・研究発表
論文提出後、Oral presentation・
Defenseを。

3月: 終了
熱帯医学修士授与

熱帯医学修士課程の利点

- 国際社会に通用し、学位に値する知識・経験を修得できる(英国式カリキュラムの採用・英語のみを使用言語とするのはその為。名ばかり学位ではない。)
- 熱帯医学に特化した学習環境
- 単なる教科書の世界ではなく、海外実習がカリキュラムに含まれている
- 国際経験の豊富なスタッフ・世界中から講師を招聘
- 英語のみの環境(講義・実習・試験・論文・発表)

熱帯医学修士課程の課題

- 海外では認知されている学位ではあるものの、日本では初の制度であり認知・基盤が弱い
(それを高めていくのが私達の使命であり)
- 文化・宗教・生活様式の異なる集団生活は時としてストレスです
(これを経験・理解してこそ真の国際人です)

最後に

- 熱帯医学・国際保健に興味をお持ちの先生方に、登竜門としてお勧めします。
- お客さんとして現地へ行くのではない。世界の現場に心から必要とされる医師を養成する為の講座です。

Come on & Join us!

